

校内百人一首大会（前期課程）レポート（R2.1.16）



クラスの中に9チームあります。クラス対抗チーム対抗の源平戦です。



○壇上で札を読みます



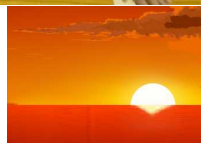
○札を覚える時間です



○**青**のラインは、相手チームとの境界線です ○旗を使って進行状況を把握します



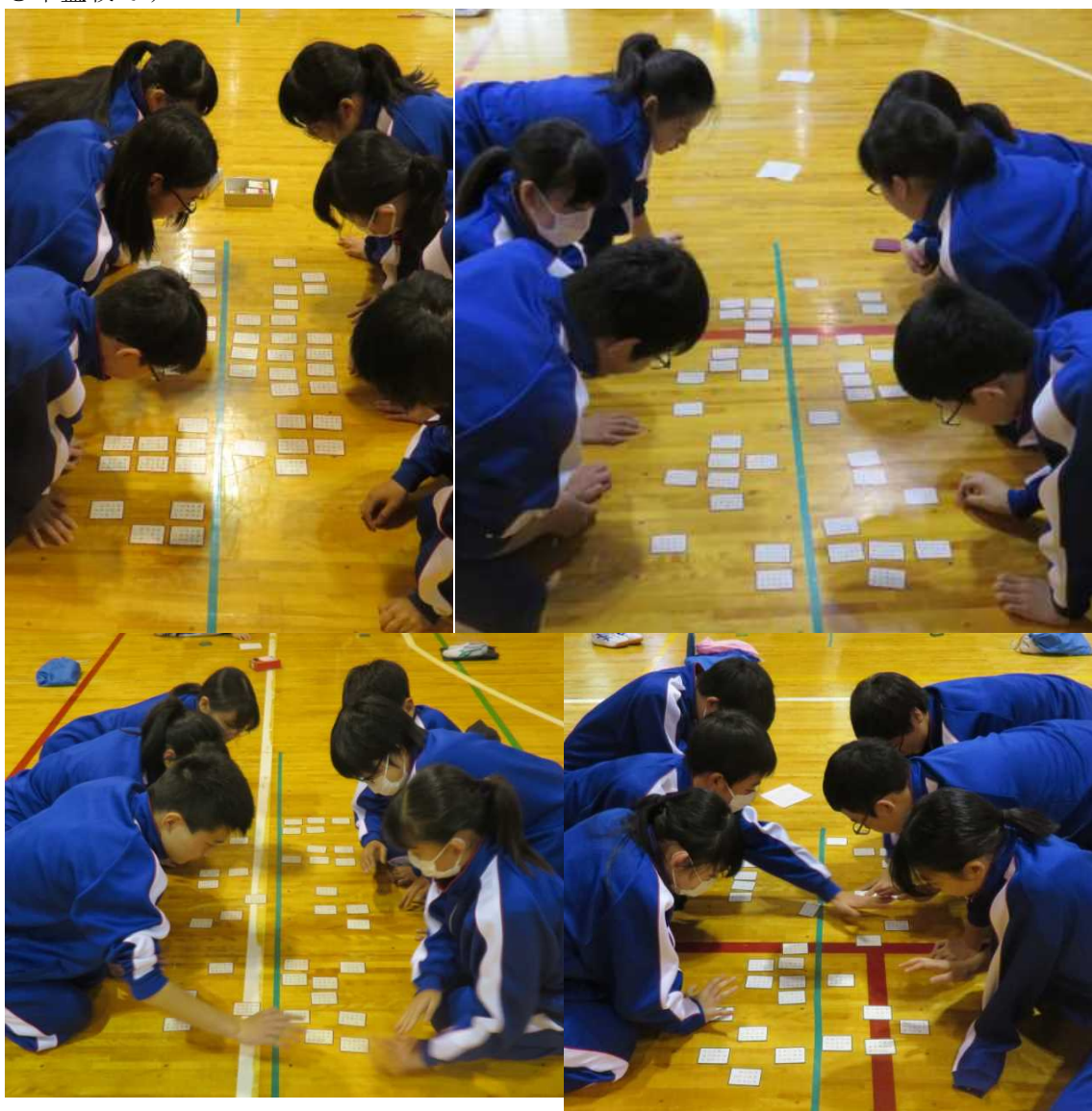
○試合開始です。自分のチームの側にある札が早くなくなった方が勝利です。



○相手側の札をとることができました。自分のチームの側にある札を一枚渡します



○中盤戦です



○一方の側が残り 1 枚、もう一方は 2 枚です



○両チームに 1 枚ずつ残ると大将戦です。



○挨拶して終了です。





中等1期生の中に今年百人一首の全国大会で優勝した人がいます。彼がインタビューを受けた中で、「無心」について次のように話していました。「無心」になるとは、「無心になろう」と思っているだけではだめで、その境地を越える必要があります。みなさんは、今日、その境地を味わったと思います。素晴らしいかったです。

